

こいた 小板まきばの里通信Vol 9

～春の訪れを告げる花を探してみよう～

小板まきばの里へようこそ。小板まきばの里は西中国山地国定公園内の南に深入山、北に臥竜山で挟まれた標高750mの山里、小板集落の一角にあります。2018年11月にこの地に移住してきたスタッフ2名が60年以上前に住人がいなくなり荒地と化した耕作放棄地を、この土地の自然の恵みを活用しながら手作りで開拓しています。このキャンプ場ならではの豊かな自然と波乱万丈の開拓現場の探索をお楽しみください。

■ キャンプ場周辺で春の植物を探索しよう！

フキノトウ ナガバノ ショウジョウ キクバオウレン ミヤマシキミ トネリコ アセビ
 ネコヤナギ バカマ

タムシバ アテツマンサク イカリソウの葉 ネコヤナギ ネコヤナギ レンゲツツジ タチツボ
 (採土場近くの道端) (花は5月) (雌花) (雄花) (つぼみ) スミレ

■ 里山の自然観察 ～春の訪れを告げる花を探してみよう～

3月半ばになると日中の気温は10°Cを超えるようになり、雪の下から地面が顔を出します。雪が解けた直後は枯れ色一色だった地面も数日たつと少しずつ草の緑が見え始め、ぽつぽつと春を告げる花たちが咲き始めます。残雪が残る中でいち早く咲いて冬の終わりを告げるのは、色鮮やかな黄緑色のフキノトウ、日陰の斜面で小さな白い花を咲かせるキクバオウレン、山の斜面でひっそりと黄色い細いリボンで作ったような花をつけるアテツマンサクです。その後が続いて咲くのはピンクの花びらと紫のしべの色の取り合わせが和風なショウジョウバカマ、たくさん咲いたらその年は豊作になると言われる白い花のタムシバです。それらの花が終わる4月の終わりごろにようやくサクラの春がやってきます。山里に春の訪れを告げる花を探してみましよう。

小板まきばの里 周辺地図



■小板まきばの里のオープンチャットを活用しよう！

小板まきばの里内でのスタッフとの連絡はLINEのオープンチャット「小板まきばの里」を使って行います。オープンチャットでスタッフに質問したり呼び出したりできるほか、スタッフからは牛の放牧、キャンプ場整備作業や牧場の採草作業等の見学ができるときにはその旨をお知らせします。

小板まきばの里にチェックインしたら、スマートフォンでQRコードを読み込んで、オープンチャットに参加しましょう。



小板まきばの里
オープンチャット

■小板まきばの里の予約や最新情報はこちらから



小板まきばの里
ホームページ



小板まきばの里
Instagram



小板まきばの里
当日予約フォーム